

全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.99

【内容】ATF交換後、1ヶ月でミッションが壊れた

・車名:輸入車 　・登録年月:平成26年 　・走行距離:60,000km

4月にディーラーでATFを交換した。翌月、ミッション故障のランプが点灯したので、ディーラーに車を持ち込んだが、忙しいので入庫予約は6月7日になると言わされた。コンピューター診断機で原因だけでも確認して欲しかったが断られ、「ランプは点いていますが、自走できるのだから機械的な故障ではなく、コンピューターなどソフトの不具合だと思います。乗っていても大丈夫」とフロントマンに説明された。

不安を感じつつ乗っていると、次第にランプの点く頻度が高くなり、心配になって5月31日に再度ディーラーに持ち込んだが、「予約日を4日早めるので、それまで待って下さい」とエンジンルームも開けずに追い返された。6月2日、自宅ガレージから出庫する時に、床にオイルがこぼれているのに気付き、ボンネットを開けると、オイルが噴き出したのかベトベトになっていたので、ディーラーに連絡して入庫させて貰った。翌日、ディーラーから「ミッションが悪くなっているので修理代は32万円程掛かります。どうしますか」という連絡が入った。「ATFの取り替えをしてから日が浅いのだから、整備ミスではないか。異常ランプが点いてから、何度もディーラーに足を運んだのに、『ソフト的な故障』と言われ、乗り続けた結果、症状が悪化して高額な修理代が必要になったのではないか」と文句を言うと、「ATFの交換作業と、今回の故障は無関係」と言い切られた。説明を求める「違うから違います。無関係です」の繰り返しで話しにならない。国交省に電話したら、振興会に電話するように言われたので電話したこと。

【対応】

相談者から「振興会は私の味方をしてくれるのか」と聞かれたので、ディーラーに連絡して事実確認をすることと、フロントマンの対応について指導的なことは言えるが、それを改めるか改めないかは会社内のことなので、命令はできません。それでも良ければ電話します」と答えた。

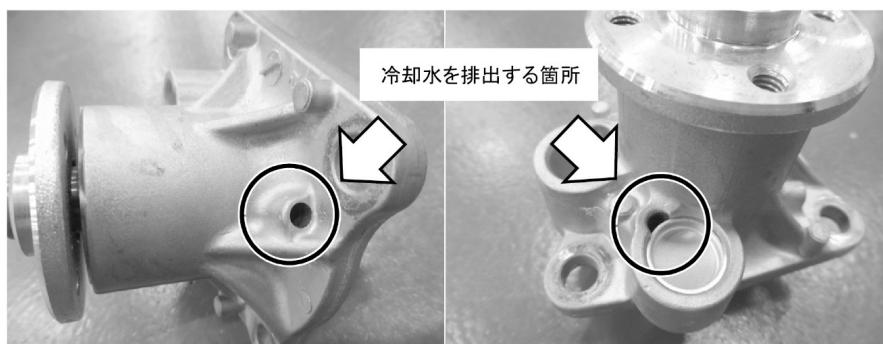
相談者の了承を得て、ディーラーに事実確認した。マネージャーによると、「今回噴き出していたのは、ツインクラッチ・ミッションのメカトロニクスのオイルで、交換したATFとは別のものです。悪い対応をしていた従業員は、5月末で退社したので引き継ぎのフロントマンに任せ、報告も随時受けています。前任のフロントマンの対応については、深くお詫びをするように指示しています」とのこと。マネージャーに「このひどい対応は、一フロントマンがしたことではなく、御社の態度なのだから、責任者が謝罪するべきではないのですか。貴方はいつ謝罪するのですか」と尋ねると、「今はまだ私の出るタイミングではないと考えています」と返答されたので、「フロントマンには本来の仕事をさせてあげて下さい。負荷を取り除かないと、前向きな仕事ができないのではないか」と助言したが、良い返事がないまま電話を終えた。

翌朝、相談者から入電。「昨日の夕方、管理職ではなく、いつものフロントマンから電話があり、『修理はどうするか、故障は当社とは関係がない』と同じ主張を繰り返してきた。話すうち、このフロントマンは新任であることも分かったので、『君には何の責任もない。君はもう電話してこなくていい。悪いと思っているなら、責任者から電話して来るよう伝えて』と言って電話を切った」との報告があった。

ウォータポンプからの冷却水にじみや固形物の付着について

ダイハツ工業株式会社／株式会社 SUBARU

ウォータポンプは部品の構造上、冷却水を蒸気穴やドレンポケットの大気開放穴より排出します。そのためにじみや固形物の付着等が発生することがございますが、機能上問題ありません。にじみ部位・固形物を清掃の上、継続してご使用いただけますのでご安心ください。



蒸気穴とドレンポケットの大気開放穴

■内容

ウォータポンプのメカシール摺動部は、冷却水を含ませ潤滑と放熱を行いながら回転させるため、冷却水を排出する構造となっております。ベアリング室に浸入した冷却水は、蒸気穴やドレンポケットの大気開放穴より排出するため、にじみやにじみ跡、固形物の付着が発生致しますが、機能上問題ありません。

■継続使用が可能な部品の例



ドレンポケットの大気開放穴より
固形物が付着している

周辺部位に冷却水がつたった跡がある

※ただし、エンジン回転中に冷却水が継続して滴り落ちている状態のものは、ウォータポンプの交換が必要です。

検査予約キャンセル状況(3月分)

検査予約実施要領7項に基づく、3月のキャンセル多発者は次のとおりです。

予約の申し込みとキャンセルには、十分な配慮とご協力を願いします。

事業場名	認証	支部	キャンセル日	種別	ラウンド	台数
ソックス 甲府2りんかん	8-1328	甲府西	3月23日(月)	普通車	4R	2台

なお、業務委員会では、予約情報を共有し安定した予約制度とするため、検査前日の18時以前に予約が取り消された件数を会報に掲載することとしましたのでお知らせします。

安定した予約制度となるため、確実な予約を行うようご協力下さい。

3月分のキャンセル件数は次のとおりでした。

(台)

普通車	458
軽自動車	2,353
合 計	2,811

= 統 計 =

普通車・軽自動車継続検査件数

2月

	合計	指 定						持 ち こ み					
		保 適		OSS		指定割合(%)	認 証		ユ ー ザ ー		持込割合(%)		
		件数	割合(%)	件数	割合(%)		件数	割合(%)	件数	割合(%)			
普通車	14,265	5,907	41.4%	4,394	30.8%	72.2%	3,182	22.3%	782	5.5%	27.8%		
昨年同月	15,465	8,944	57.8%	2,229	14.4%	72.2%	3,442	22.3%	850	5.5%	27.8%		
昨年同月増減	-1,200	-3,037		2,165			-260		-68				
軽自動車	11,521	4,559	39.6%	2,380	20.7%	60.2%	3,646	31.6%	936	8.1%	39.8%		
昨年同月	11,965	7,108	59.4%			59.4%	3,915	32.7%	942	7.9%	40.6%		
昨年同月増減	-444	-2,549					-269		-6				
合 計	25,786	10,466	40.6%	6,774	26.3%	66.9%	6,828	26.5%	1,718	6.7%	33.1%		
昨年同月	27,430	16,052	58.5%	2,229		66.6%	7,357	26.8%	1,792	6.5%	33.4%		
昨年同月増減	-1,644	-5,586		4,545			-529		-74				